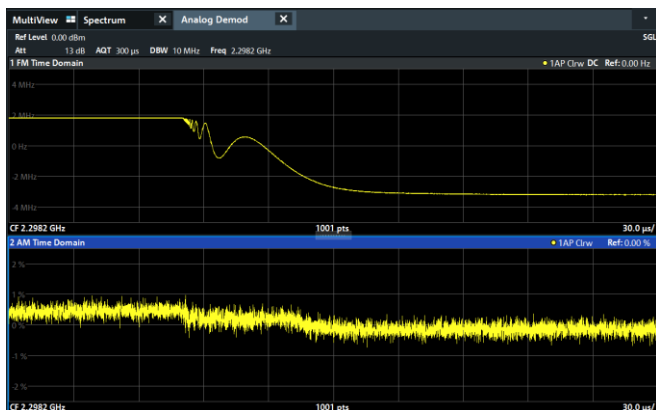


R&S®FPL1000 スペクトラムアナライザ

アナログ変調解析(R&S®FPL1-K7)



簡単で使いやすい AM/FM/φM 復調器

R&S®FPL1-K7 AM/FM/φM復調オプションは、R&S®FPL1000を振幅、周波数および位相変調信号用のアナログ変調アナライザに変換します。変調の特性だけでなく、残留FMや同期変調などの係数も測定できます。ユーザーは、ローパス、ハイパス、ディエンファシス、および重み付けフィルタから選択できます。

R&S®FPL1-K7の機能は次のとおりです。

■ AM、FMおよびφM信号の復調

■ 同時表示

- 変調信号対時間
- 変調信号のFFTスペクトル
- 時間に対するRF信号パワー
- RF信号のFFTスペクトル

■ 数値表による表示

- 偏差または変調度、RMS加重、+ピーク、-ピーク、±ピーク/2
- 変調周波数
- キャリア周波数オフセット
- キャリア電力
- 全高調波歪み (THD) と SINAD

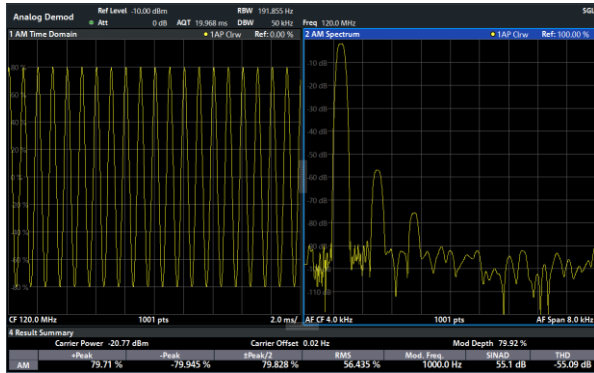
主な仕様	
復調帯域幅	100 Hz ~ 40 MHz
録音時間 (復調帯域幅による)	158 ms ~ 83184 s
AFフィルター	
ハイパスフィルター	20 Hz, 50 Hz, 300 Hz
ローパスフィルター	3 kHz, 15 kHz, 23 kHz, 150 kHz; 変調帯域の5/10/25 %
ディエンファシス	25 μs, 50/75 μs, 750 μs
残留AM	0.1 % (RF ≤ 3 GHz)
残留FM	130 Hz (RF ≤ 3 GHz)

一般的な用途
AMおよびFMオーディオ信号の解析
VCOやPLLなどの発振器の過渡およびセトリング測定
AM / FMトランスミッタのトラブルシューティング
パルスまたは連続波信号の簡単なチャープ解析

▷ 詳細はこちら

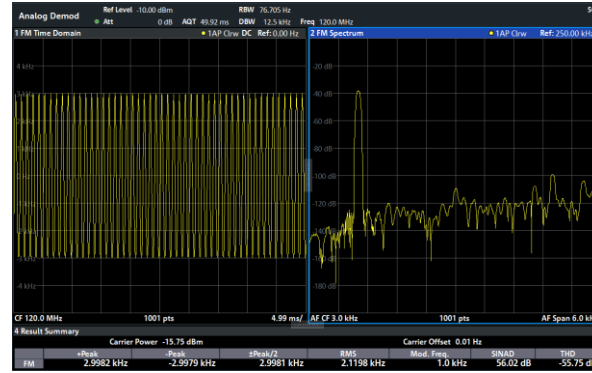
see www.rohde-schwarz.com/product/FPL1000

変調度と全高調波歪み(THD)



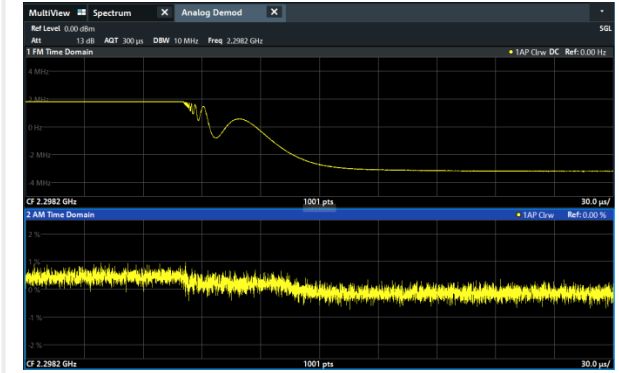
変調深度0.8、1 kHz正弦波のAM変調のテスト信号に対する変調深度、SINAD、およびTHDの測定

周波数偏差測定



周波数偏差測定：変調信号とピークおよびRMS偏差、搬送波周波数オフセット、搬送波電力の表示

VCO過渡測定



スイッチングフェーズ中のVCOの周波数と振幅の過渡現象

モデル構成情報

本体	製品名
R&S®FSL1003	シグナル&スペクトラムアナライザ 5 kHz ~ 3 GHz
R&S®ZNL3	ベクトルネットワークアナライザ 2ポート 3 GHz
オプション	
R&S®FSL1-K7	AM/FM/φM測定復調器
R&S®FSL-B40	40 MHzの解析帯域幅
R&S®ZNL3-B1	R&S®ZNL3のスペクトル分析

本社 〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-20-1 住友不動産西新宿ビル27階
 URL : <https://www.rohde-schwarz.com/jp>
 ご購入に関するお問い合わせ
 TEL : 0120-190-721
 FAX : 03-5925-1290/1285
 E-mail : Sales.Japan@rohde-schwarz.com
 電話受付時間 9:00 ~ 18:00
 (土・日・祝・弊社休業日を除く)

R&S®は、Rohde&Schwarz GmbH&Co. KG の登録商標です。商号は所有者の商標です
 PD 5215.3604.36 | Version 01.00 | February 2019 (ad)
 R&S®FPL1000スペクトラムアナライザ
 確認できないデータは含まれていません | 変更の可能性があります
 © 2019 Rohde & Schwarz GmbH & Co. KG | 81671 Munich, Germany